

安全データシート

SDS No. : 34005J-COM

作成・改訂 : 2017/06/12

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称 : ジアセチル誘導体化試薬キット「Shinwa DS-DA (Diacetyl)」
 Reagent-B (反応試薬)

会社名 : 信和化工株式会社

住所 : 京都市伏見区景勝町 50 番地 2

担当部門 : COM グループ

電話番号 : 075-621-2360

FAX 番号 : 075-602-2660

緊急連絡電話番号 : 同上

2. 危険有害性の要約

健康に対する有害性 :

皮膚感作性	区分 1
発がん性	区分 2
生殖毒性	区分 2
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	区分 2 (血液系)
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	区分 3 (気道刺激性、麻酔作用)

環境に対する有害性 :

水生環境有毒性 (急性)	区分 2
水生環境有毒性 (長期間)	区分 2

ラベル要素 :

絵表示またはシンボル



注意喚起語

危険有害性情報

警告

遺伝性疾患のおそれの疑い

発がんのおそれの疑い

呼吸器への刺激のおそれ

眠気やめまいのおそれ

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

水生生物に毒性

長期的影響による水生生物に毒性

血液系の障害

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名	含有量	化学式	CAS No.	官報公示整理番号
o-フェニレンジアミン塩酸塩	20.6%	$C_6H_4(NH_2)_2 \cdot 2HCl$	615-28-1	3-185
賦形剤	—%	N/A	N/A	N/A

4. 応急処置

- 吸引した場合： 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合： 直ちに石鹼と大量の水で洗浄すること。症状が続く場合は、医師に相談すること。
- 目に入った場合： 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。直ちに医師の手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合： 口をすすぐこと。異状があれば医師の手当を受けること。医師の指示がない場合には、無理に吐かせないこと。

5. 火災時の処置

- 消火剤： 水噴霧、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
- 使ってはならない消火剤： 棒状放水
- 特定の危険有害性： 熱、火花及び火炎で発火するおそれがある。
激しく加熱すると燃焼する。
火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。
- 特定の消火方法： 危険でなければ火災区域から容器を移動する。
安全に対処できるならば着火源を除去すること。
- 消火を行う者の保護： 適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。

6. 漏洩時の処置

- 人体に対する注意事項： 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。
漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。
作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入しないようにする。
風上から作業して、風下の人を退避させる。
- 環境に対する注意事項： 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意する。
- 除去方法： 水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。
漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。
プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策： 強酸化剤との接触を避けること。局所排気装置を使用すること。
漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに蒸気を発生させない。

安全取扱い注意事項： 取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。
指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。
取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。
適切な保護具を着用する。
屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。

保管

適切な保管条件： 容器を遮光し、冷蔵庫（2~10℃）に密閉して保管する。
安全な容器包装材料： ガラス、ポリエチレン

8. 暴露防止処置

設備対策： 蒸気またはミストが発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに、目の洗浄および身体洗浄のための設備を設置し、その場所を表示する。

管理濃度

作業環境評価基準： 設定されていない

許容濃度： OSHA PEL： 設定されていない
ACGIH TLV(s)： 0.1 mg/m³ (o-フェニレンジアミンとして)
日本産業衛生学会： 0.1 mg/m³ (o-フェニレンジアミンとして)

保護具： 保護マスク
手の保護具： 保護手袋
目の保護具： 保護眼鏡、ゴーグル型または全面保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具： 長袖作業衣、保護長靴

9. 物理的及び化学的性質

形状： 錠剤（固体）	沸点： データなし
色： 白色	融点： データなし
臭い： データなし	引火点： データなし
pH： データなし	発火点： データなし
比重： データなし	蒸気圧： データなし
爆発限界： データなし	
溶媒に対する溶解性： 水に易溶	
オクタノール／水分配係数 log Po/w： データなし	

10. 安全性及び反応性

安定性： 光、酸素により変質する恐れがある
危険有害反応可能性： 強酸化剤と接触すると発火の危険性がある
避けるべき条件： 直射日光、高温
危険有害な分解性生物： 一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、塩化水素

11. 有害性情報

本製品に関する情報はないが、*o*-フェニレンジアミンに関する情報を記載する。

急性毒性 : 経口 ラット LD50: 660 mg/kg (ACGIH 2001)
経皮 ラット LD50: 5000 mg/kg (ACGIH 2001)

発がん性 : グループ 2 (ACGIH 2001)

生殖毒性 : グループ 2 (PATTY 6th, 2012)

皮膚感作性 : 長期ばく露による皮膚炎の発症 (DFGOT vol.13, 1999)

特定標的臓器毒性、単回暴露 : メトヘモグロビンに影響を及ぼす(DFGOT vol.21, 2005)

12. 環境影響情報

本製品に関する情報はないが、*o*-フェニレンジアミンに関する情報を記載する。

生態毒性 : 藻類 (セテナストラム) EC50: 0.82 mg/L/72hr (環境省 2001)

残留性/分解性 : 分解度 : 0 % by BOD (経産省既存化学物質安全性点検)

生体蓄積性 : データなし

13. 廃棄上の注意

内容物、容器を地方または国の規則に従って廃棄すること。

中身及び容器の廃棄は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の処理業者に依頼する。

14. 輸送上の注意

国連分類 : クラス 9

国連番号 : 3077 (環境有害性物質、固体)

容器等級 : III

注意事項 : 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実にこなう。

15. 適用法令

消防法 : 非該当

毒物及び劇物取締法 : 非該当

労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物 No.472
変異原性が認められた化学物質等
健康障害防止指針公表物質 (法 28 条第 3 項、がん原性物質)

船舶安全法(危規則) : 有害性物質

航空法 : その他の有害物質

大気汚染防止法 : 有害大気汚染物質

化学物質管理促進法 (PRTR 法) : 非該当

16. その他の情報

引用文献：

- 厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/>
- 環境省 <http://www.env.go.jp/>
- 製品評価技術基盤機構 <http://www.nite.go.jp/chem/index.html>
- 化学物質規制・管理実務便覧
- 原材料メーカーの製品安全データシート
- IATA 航空危険物規則書 第49版邦訳

本製品安全衛生データシートは、現時点において得られた情報をもとに作成していますが、かならずしも万全なものではありません。取扱いには十分注意して下さい。